

「ガウガウ♪ オマエの中にいっぱい中出しして祝福してたから、立派な孕みヨメになれたぞ♡」

「ハッ♡ ハッ♡ いいニオイ♡ これでオマエもガウのナカマ。孕ませられる体になった♡ ガウのコドモ、産めるぞ？♡ よかつたな♡ これからどんどん増やす♡ わおん！♡」

「ハッ、ハッ、ハッ♡ ハハ♡ ちゃんとツガイになった♪ オマエ嬉しい？ 嬉しい？♪」

「…スンスン…がうがう♪ オマエ、発情してる匂い、いっぱい出てるぞ♡ 今までで一番濃い、匂いしてるぞ♡」

「ガウガウに寄るだけで、発情する？ わおん！♡ ガウのこと誘ってる♡ オマエの体、犯されたがってる♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ガウ、もうガマンできない♡ すぐにでも交尾、したい♡」

「アハア♡ オマエ、ちっこいチンポ、ギンギンになってる♪ 勃起して匂い振りまいてる…♡ オマエはガウのチンポ欲しくてたまらないんだ♡ 体だけじゃなくて、オマエも求めているの、分かるぞ♡ 今までにたくさん交尾したからな♡ ガウとの交尾、気持ちいいの体覚えてる♡ わうわう♡」

「すぐに、入れてやる♡ 安心しろ♡ 今日はいつもとより、いっぱい交尾するぞ♡」

「ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡」

「今日の獲物も全部食べたし、水浴びも済ませた♡ あとは、交尾するだけ♡」

「もつと近くに寄る♡ オマエの美味しそうな匂い、もつと嗅ぐ♡ …すんすん、はあ、ハアッ♡ ハッ♡ ハッ♡ オマエ、交尾するたびに発情の匂い濃くなってる♡ もう、立派な仲間♡」

「すんすん…オマエの匂い嗅ぐだけで、すぐにガマンできなくなりそう♡ もう襲いたくなってる♡ 交尾して♡ オマエの奥にせーし、いっぱい出す♡ オマエが孕むまでずつと出してやる♡」

「オマエもう、コドモ産めるからな♡ たくさん産ませる♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡」

「がうがう♡ 見ろ、ガウのふたなりチンポはもうこんな大きくなってるぞ？♡ ケツまんこに入れたくて、入れたくて…♡ わおん！♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡」

「オマエのチンポとおんなじだ♡ ああ♡ すっごく大きくなってる♡ 美味しそお♡ ばくっ♡ ん♡ あうん♡ ハッハッハッ…んんウ♡ オマエもガウのチンポ、ジユボジユボして♡」

「ばくちゅっ♡ ん♡ んじゅんじゅっ、じゅるびゅっ、んん♡ ハッ、ハッ、ハッ♡ ガウも、オマエのチンポ、いっぱいジユボジユボして、せーし、出す♡ ばくちゅっ、んんっ！♡」

「んじゅるっ、じゅぶ、じゅっぶっ、んん♡ んオ♡ おおん♡ はあっ、はあっ、んん♡ ちゅっ、ちゅっ、ちゅるっ、ちゅっくっ、ちゅむちゅぶっ、ちゅぷりゅっ、んウ♡ ちゅっくっ、んんオ！♡」

「ハッ、ハッ、ハッ♡ オマエ、チンポ舐めるの、上手くなった♡ んっぐウ♡ ガウ、負けないぞ？♡ ハアッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ 先に、オマエのせーし出させる♡ ちゅっぶっ、んん♡ んじゅんじゅっ、ぬじゅるっ、じゅっぶっ、んオ♡ んじゅぶちゅっ、んじゅりゅっ」

「じゅりゅりゅつ、じゅつくつ、じゅむつ、んう♡ んじゅつ、んんオ♡ んじゅくちゅつ、ちゅぷりゅつ、んんつ！♡ じゅつくつ、んオ♡ はあはあ、んつ♡ んつぐう♡ ちゅぶつ、ちゅぶちゅつ、ぬちゅぶちゅつ、んんつ！♡」

「んア♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ちゅぶちゅりゅつ、ぬちゅぷつ、ぬじゅつ、ずぶりゅつ、んウ♡ んオ♡ おっ、おオ♡ ハッ、ハッ、ハッ、あオ♡ おウ♡ あはア♡」

「せーし♡ 上がってきたぞ♡ うつぐウ♡ このまま、オマエの口に出してやる♡ んんウ♡ だから、オマエのせーし、ガウの口に出せ♡ ガウ、全部飲み干してやる♡ んっ、んちゅっ、ちゅぷっ、ちゅるちゅる」

「じゅぽっ、じゅぽじゅっ、じゅぽじゅぽっ、んう♡　じゅぽじゅっ、じゅつぽっ、じゅつぽっ、じゅぽじゅぽ
っ！　喉奥でガウのチンポのさきっぽ締め付けてかわいいヤツ♡」

「ちゆるちゅつ、ちゅつぽつ、ちゅぽつ、ちゅぼりゅつ、じゅぶじゅぶじゅぶつ、んつ、んんん、んつぐウ！
♡ んんウウ ♡ あつ、あウン ♡ 出せつ、出せ ♡ せーし ♡ いっぱい、出せつ！ ♡」

「んちゅうつ、じゅつぽつ、じゅぼじゅぼつ、じゅつぽ！　じゅぼじゅぼつ！　んんウツ！♡　じゅぼぼつ！　じゅぼおつ！　じゅぼじゅぼじゅぼつ！　んぐウツ♡　んつ、んんつ、んんううううううウウウつつー……♡♡♡」

「ちゅるちゅるっ♡　ちゅるるっ、ちゅつくっ、んオ♡　おオ…♡　んぐっ、くくっ、へへへ、くくく、へへへ」

「♡♡」

「ふはあ…ああ…♡ すっごいせーし出た、全部、ガウも飲めたぞ♡」

「ガウのせーし、オマエは飲めた？♡ アハア♡ 多すぎで無理？♡ ガウのふたなりチンポの方がデカイからな♡ せーしの量も多いぞ♡ でもすぐに慣れる♡ 安心しろ♡ ハッ、ハッ、ハアッ♡」

「オマエもせーしの量、増えてた♡ ガウと同じになれた証拠♡ でも、ガウには全然敵わないぞ♡ わウン!♡ オマエ、ガウのツガイだからな♡ ずっと一緒なら、何も問題ない♪ それに…♡」

「ガウの相手できるのオマエだけ♡ わうわう!♡ ガウとの交尾、一回で終わらないの、オマエ知ってる♡」

「ハッ、ハッ、ハッ♡
ハアッ♡
ハアッ♡
ハアッ♡」

「もう分かつてるよな?♡ ガウ、オマエのケツまんこを孕ませたくてたまらない♡…アハア♡ オマエもおねだりするの、上手になった♡ メス穴、ちらつかせるのイイ♡」

「オマエのせいで、ガウも発情してる♡ もちろんガマンなんかしないぞ♡ わうわう♡ このまま交尾、する♡ ワオオン!♡ ガウに襲わせるために、誘惑したオマエのセキニン♡ 押しつぶして、ふたなりチンポでかき混ぜてやる♡」

「覚悟しろ♡ ハッ、ハッ、ハッ♡ 種付してやるゾ♡
 ああ、イイツ、イイぞ♡ んんウ♡ うつぐつ♡」
 あおオン！♡ はウ♡ おつ、おオ♡ おおん！

「あウ♡ おおん！♡ ハッ、ハッ、ハッ♡ んぐウ♡ やっぱり、オマエのケツまんこ♡ 格別♡ ガウのふたなりチンポの形に、メス穴がびったりハマってる♡ ガウのせーし、搾り取るための穴♡ スゴイ♡ んぐウ♡ うウ♡ はあ、はあ、はあ、んウ♡ あおん！♡ おつ、おウ♡ おおん！♡」
「んっ、んんうウ♡ あア♡ ガウのチンポ、オマエの中に、全部入っていくぞ♡ んぐウ♡ おつ、おウ♡ おうんっ♡ はあはあ、んぐっ、んっ、んお♡ おつ、おおう♡」

「ハッ、ハッ、ハッ、ああ、すごーくイイぞ♡ オマエのケツまんこ、スゴい♡ 中で動いてせーしねだってる♡ ハア♡ オスのチンポに媚びるいいメス穴♡ もう普通のニンゲンのチンポなんかじゃ満足できないゾ♡」

「オマエのケツまんこに食べられるの、気持ちよすぎ♡ んっ、うぐウ♡ ハッ、ハッ、ハッ♡ 最初の頃も入れることはできてたケド、もつともつといい穴になっていつてる♡」

「ずぼずぼ、じゅぶじゅぶ♡ 美味しそうに簡単に食べちゃってる♡ 食べるのガウだけじゃない♡ でも、イイ♡」

「気持ちいい♡ これスキ♡ あっ♡ あう♡ ガウ、オマエとの交尾、スキ、スキ♡ んぐウ♡ あっ、あウン！♡ あっ♡ あっ♡ あウ♡ わおん！♡ すっごく、気持ちいい♡ ガウ、このメス穴スキ♡ スキ♡」

「狩りのときも、いつでも、オマエとの交尾のコト、考えてる♡ 何回やつても飽きない♡」

「回数すること、どんどん気持ちいいの止まらなくなる♡ オマエの体とガウ、相性いい証拠♡ アハア♡ だから、いっぱい、犯す♡ どぶどぶ♡ せーし出して♡ もつと、ガウ好みにする♡」

「ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ あア♡ イイ♡ ガウ、もう止まらない♡ わうわう♡ うん！♡ ズボズボして♡ 中出しして♡ 祝福、いっぱいして♡ うん！♡ ハッ♡ ハアッ♡」

「ガウ専用のメス穴♡ すっごく、気持ちいい♡ もう離さない♡ オマエ、ガウだけのモノ♡ わおん！♡」

「ハッ、ハッ、ハッ♡ うっ、うウ♡ おんっ！♡ うぐウ♡ あウ♡ あおん！♡」

「ハッ♡ ハッ♡ んっ♡ んんウ♡ あうん♡ ハッ♡ ハッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ あウ♡ アオオン！♡」
「オマエも気持ちよくなってるの、分かるぞ♡ うぐウ♡ んんっ♡ 上から押しつぶされて♡ チンポで貫かれて♡ パンパンされて♡ 発情してる♡ んっ、ふウ♡ ふウ♡ うんっ♡」

「アハア♡ ガウのふたなりチンポに全部伝わってきてる♡ ハッ、ハッ、ハッ♡ いつもより、締め付けてるの♡ バレバレだぞ♡ 思いつき、ズボズボされて、気持ちいいの、止まらない？♡ ガウのチンポ、スキ？♡」

「アハア♡ オマエ、メスの顔してる♡ すっごくトロトロ♡ 鳴き声まで美味しそおだ♡ もつと、もつと、ズボズボする♡ わうわう♡ んんウ♡ いっぱいチンポ突いて、オマエもせーしださせてやるぞ♡」

「ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ あっ♡ ハアッ♡ はあん♡ オマエはガウのメスだからな♡ いっぱいコドモ産む♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ あウ♡ 孕むまで♡ 交尾、するウ♡ んんんウ！♡」

「んお♡ おっ♡ おっぐっ♡ おオ♡ ガウもうせーし出る♡ 出るぞ♡ うっぐウ♡ おっ、おオん！♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ 全部出す♡ メス穴ジユボジユボして♡ オマエ孕ませるウ♡ んんんウ！♡ あっ♡ あっ♡ ああ！♡ うっ！♡ ううん！♡ 孕めっ♡ 孕めっ♡ ガウのコドモ、孕めエー！♡」

「んんウ♡ おオ♡ おおオン！♡ おっ！ おおおっ！ うっぐウ♡ うウっ♡ うおおおおおんっっ！♡♡♡♡♡」

「ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ あア♡ オマエもせーし、出たか♡ ハハア♡」

「種付されながらせーし出してる♡ ガウの腹、オマエのせーしでドロドロ♡ ……すんすん…あア♡ オマエの濃い匂い、スゴい♡ わうわう♡ こんなの、発情するに、決まってる…♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ わオン！♡」

「今日は朝まで、オマエと交尾、するぞ♡ 今日で、絶対孕ませてやる♡ がうがう♡ わオン♡ オマエも嬉しい、だろ？♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ガウ、絶対オマエのコト、幸せにするぞ♡」

「ガウたちの群れ、作る♡ コドモ、たくさん作る♡ わうわう！♡ オマエにガウのコドモ、十人は産ませるからな♡」

「ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ まずは一人…いや二人、だな♡ ガウとオマエ相性イイ♡ だから、一回で二人ずつ産めるハズ♡ あおオン！♡ いっぱい交尾する♡ メス穴に入り切らないくらい、せーし、どぶどぶ出してやるぞ♡」

「覚悟、しろ♡ わうわう♡ あおオン！♡♡♡」